



特定非営利活動法人 SEIN

2011 年度 事業計画書 & 収支予算書

期間：2011 年 4 月 1 日 ～ 2012 年 3 月 31 日

1. 2011 年度事業計画

I. 事業期間

2011 年 4 月 1 日～ 2012 年 3 月 31 日

II. 2011 年度 特定非営利活動に係る事業計画

①2010 年度～2012 年度の中期目標

- ◆「地域の課題解決、理想実現」に向けて、様々な団体や人と協力、連携しながら、事業を展開していきける土壌を作っていきます。そのために、2010 年、2011 年は、地域の課題、そしてどういった NPO 法人があるのか、きちんと把握し、情報発信していきます。2012 年には、地域の課題解決に対してコーディネートしていくことができる中間支援組織となりたいです。また、把握する中で、市民活動支援事業と、カフェ運営事業、情報発信事業の連携を意識し、SEIN 自体の自主財源率を上げます。また、この 3 つの事業の連携を生かし、地域の課題解決をし、自立した活動をめざしている団体を応援する仕組みをつくりまします。
- ◆ 情報開示をし、組織をよりオープンにすることで、ボランティアに関わる人が増える、寄附や会費収入が増えるなどの結果を生み、情報開示の必要性などを伝えていくことができるように取り組みまします。そのために、2010 年、2011 年は、①SEIN のホームページの充実 ②さかい Com*Com による SEIN のページの充実 ③ブログを使ったタイムリーな情報発信 ④独自のメールマガジンの発行 ⑤canpan への団体情報登録を積極的に行ない、2012 年には、情報開示によって得た成果（資源）を見える化していきたいです。

②事業計画の重点テーマ

- (1) 地域の課題解決、理想実現に向けて、地域課題の把握、地域の資源を必要などところにつなげることができる中間支援組織をめざまします。そのために、堺区を始め、他区での調査も行い、NPO の信頼性を高めるための、評価基準の作成を行い、地縁組織とテーマ型組織とのつながりづくり、コーディネートのあり方について取り組みまします。
- (2) 「もっと身近に NPO」へむけて、NPO の情報発信について最低限の基盤整備が行えており、かつ団体の情報発信の負担軽減を図るサービスを、市民活動団体の現場調査結果から判明するニーズも考慮して構築まします。また、NPO の情報発信を促進する事業を支えるためにも、SEIN の情報発信事業が収入の柱となるぐらいの収益が見込めるよう取り組みまします。
- (3) Community cafe Pangea は、2011 年度より平日ランチもスタートすることで、他団体の会議等の場の提供を行います。そして、他の NPO やボランティア団体と協働で、「子育て支援」の分野にも広げまします。

※「子育て支援」の分野に広げる理由として、SEIN は場所の提供を行い、子育ての専門分野の NPO さんと必ず協働で行うことを前提とし、①少子高齢化がどこの地域でも課題であること、②地域とのつながりが必要になるのは子育て世代であること、③老若男女問わず、ボランティアグループや個人に参加・協力してもらう機会が増えること、④子育てが一段落ついた人が NPO へ関わり始めることが多いことから、市民社会の人材の担い手としての人材育成の場として考えられること、⑤場所を探している子育てサークルが多いこと、以上 5 つの視点から、コミュニティカフェで取り組んでいくテーマとして取り上げまします

(4) ボランティア募集やNPO 同士の協働などを積極的に行い、人や組織を巻き込む・一緒につくりあげていくという事例を3つつくります。

そして、会費や寄付等の安定した収入源の確保に力を入れます。

(5) SEIN スタッフやボランティアスタッフが参加できる内部研修を行い、地域に貢献できる人材育成に取り組みます。

III 事業の実施に関する事項

1 2011 年度の体制について

役員	理事	5名	湯川・大野・小野・阪野・西上
	監事	1名	米田

SEIN 常勤スタッフ	湯川（理事）・宝楽（事務局長）・金田・谷口
-------------	-----------------------

事業ごとの従事者

1. 市民活動支援事業 (1) SEIN の NPO 支援センター運営事業	2名	◎湯川、宝楽
(2) 堺市市民活動コーナー	9名	◎宝楽、谷口、阪野、弘中、前田、田中、楠井、中井、崎山、湯川
2. コミュニティカフェ運営事業	8名	◎金田、横尾、谷口、山下、稲西、前、渡辺、湯川 サポートスタッフ：6名
3. 情報発信支援事業	2名	◎宝楽、谷口 協力専門家：1名、サポートスタッフ：5名
4. 参加型話し合いの場運営事業	2名	◎宝楽、湯川
5. 事務局支援事業	4名	◎湯川、宝楽、谷口、弘中
6. 調査研究及び政策提言	3名	◎湯川、小野、宝楽

◎…各事業の担当責任者

2 特定非営利活動に係る事業 <◎事業ごとの重点的に取り組むこと>

(1) 市民活動支援事業

事業名	市民活動支援事業 (1) SEIN の NPO 支援センター運営事業 ①地縁型とテーマ型の協働のあり方について ②SEIN のボランティアやインターンシップの受入 (2) 堺市市民活動コーナーの運営事業 ①NPO が必要としている資源に関する情報収集と区ごとの課題に応じた場づくり ②NPO の情報発信を他施設とつなげる ③NPO 法人の評価基準をつくる
事業目的	市民が自主的・自発的に行う活動を「ネットワークづくり」「運営・設立相談」「運営に役立つ情報提供」「NPO を担う人材育成」によって支援する。

(1) SEIN の NPO 支援センター運営事業

①地縁型とテーマ型の協働のあり方について	
実施内容	2010 年度に行った調査から、地域の課題解決・理想実現に向けて、地縁型とテーマ型が協働して行っている事業が 3 つわかりました。 その事例を紹介し、あり方についてまとめる媒体を作成します。
実施時期	通年
2011 年度の目標	1. 堺市で取り組んでいる、地域の課題解決・理想実現に向けた、地縁型とテーマ型の協働の先進事例を 5 つ取材に行き、紹介します。 2. 事例に関してテーマを用いた意見交換が出来るラウンドテーブルを開催し、情報提供や意見交換をすることができる場を作ります。

②SEIN のボランティアやインターンシップの受入	
実施内容	ボランティアやインターンシップに来てくださる方には、登録シートを記入してもらい、来てくださった方のやりたいことに基づいて、お互いが成長しあうプログラムを作成、提供し、ふりかえりを大事にします。
実施時期	ボランティアの受け入れ ⇒ 通年
2011 年度の目標	ボランティアスタッフの受け入れ人数を 3 事業（市民活動支援事業・情報発信事業・コミュニティカフェ運営事業で各 1 名）3 名の確保をめざします。

(2) 堺市市民活動コーナーの運営事業

①NPO が必要としている資源に関する情報収集と区ごとの課題に応じた場づくり	
実施内容	NPO がマネジメントを行うために必要な資源（人・モノ・カネ・情報）を積極的に情報収集し、NPO がより活動しやすくなる環境整備を行い、区ごとの課題に応

	じた講座を開催します。
実施時期	通年
2011年度の目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 助成金情報を配信するだけでなく、過去の実績等のプラスアルファの情報を配信します。 2. 事業報告が見やすくわかりやすい形で、情報開示している事例を収集し、各団体の事業報告のボトムアップをめざします。 3. 堺市内で活用できる最新の施設情報を収集し、チラシ配架や会議室の情報提供を行います。 4. 区ごとの課題に合わせた講座を各区で2回開催します。

②NPO の情報発信を他施設とつなげる	
実施内容	<p>仙台市市民活動サポートセンターが行っている「仙台に情報の背骨を通すプロジェクト」（通称骨プロ：市民による情報の受発信を支援し、市民活動に関する情報を多くの市民に届けるため、仙台市内の11の公共施設が協力して行うプロジェクト）をモデルに、堺でも堺市市民活動コーナーや各区にある区民プラザ、図書館など、一カ所に行けば、各施設に配布してもらえるようなサービスができるかの可能性を探ります。</p>
実施時期	通年
2011年度の目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 1年後にこの仕組みができるように、他施設の意見を聞き、集約します。 2. NPO側の声も集約し、この仕組み実現に向けて取り組みます。

③NPO 法人の評価基準をつくる	
実施内容	<p>他県・他市で集めた評価基準の事例を元に、評価基準を作り、きちんとした運営をするNPO法人が評価され、市民も安心して関わりがもてる環境整備を行います。そして、NPOの底上げにつなげます。</p>
実施時期	2011年8月から実施
2011年度の目標	<p>参加・協働評価方法検討ワーキング会議で作成した、「協働推進チェックシート」を元に、市民協働課と議論しながら、NPO法人の評価基準のシートづくりを参加型でつくります。</p>

※通常業務に関しては、別記① ⇒ P.11へ

〔2〕コミュニティカフェ運営事業

事業名	<p>コミュニティカフェ運営事業</p> <ol style="list-style-type: none"> ① パンゲアカレッジを定例的に行っていく ② ランチにともない、ひょっこり井戸端プロジェクトに取り組む
事業目的	<p>人材不足であるNPOの担い手として、また将来、社会を創る担い手としての“若者”に、社会問題・地域課題（特にNPO・NGOや市民活動団体などが取り組む）を知る機会を提供することで、若者の社会参加を促し、自立・持続した活動をめざすNPOやNGO</p>

	と若者力をつなげていく、気軽な入口としてコミュニティカフェを運営する。
--	-------------------------------------

①パンゲアカレッジを定例的に行なっていく	
実施内容	<p>【パンゲアカレッジ】</p> <p>“パンゲア”というハコを通じて、出会った方たちに、時には先生！？に。時には、生徒！？に、なっていただきながら、学びたい！知りたい！やってみたい！をカタチにしていきます。楽しい！体験！気づき！つながり！を大切に、もっともっと“さかい”がおもしろい！と思ってもらえるきっかけを出会った方たちと、コラボでつくっていきます。</p>
実施時期	2011年6月中旬から開始
2011年度の目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 専従スタッフが1名入り、事業の面での余裕が生まれるため、積極的にパンゲアカレッジを企画し、毎月1回はイベントを行い、のべ50名の参加をめざします。 2. 各回終了後にアンケート調査を行い、来年度の内容に反映します。 3. 仲間づくりを積極的に行い、2012年5月の5周年イベント（パンゲアカレッジでつながったテーマごとの発表会）へ向けて、取り組みます。 4. 専従スタッフが管理栄養士ということもあり、「食」に関する内容のものを積極的に取り組み、管理栄養士の強みを活かした店をめざします。

②ランチにともない、ひよっこり井戸端プロジェクトに取り組む	
実施内容	<p>パンゲアの中にある倉庫を活用し、①「親子で一緒に楽しむ」-子どもの成長を楽しむことができる場、②「子どもこそ未来」-親子が地域とつながる場、③「食を楽しむ」-食を大切に作る場、という3つの場となることをめざします。そのために、親子でひよっこりと気軽に来てもらえる雰囲気づくりに向けて、ひよっこり井戸端プロジェクトに取り組みます。</p>
実施時期	2011年6月開始
2011年度の目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. NPO 法人さかい子育てトライアングル等の子育て分野のNPOと協働で事業を実施します。 2. ボランティアスタッフ（特に大学生）を5名巻き込みながら、プロジェクトを進めます。 3. 今年は、親子で楽しめるイベントをいくつか行い、ニーズ把握とつながりづくりを行います。

※通常業務に関しては、別記②⇒ P.11 へ

(3) 市民活動団体に関する情報発信支援事業

事業名	市民活動団体に関する情報発信支援事業 ① ブログガイドボランティア育成によるフォロー体制の構築 ② 地域・テーマ型公益ポータル推進プロジェクト ③ 情報発信事業を収入の柱とする基礎をつくる
事業目的	NPOや市民活動団体の情報が一箇所で見つけられるポータルサイト(玄関)となるサイト設立や、NPOや市民活動団体の情報発信を通して、 ①堺においてNPO同士の協働を促し、 ②NPOや市民活動団体が社会から支援を受けやすくし、 社会からの信頼性を高めるため

①ブログガイドボランティア育成によるフォロー体制の構築	
実施内容	1. 情報発信事業としての講座とフォローアップ体制の仕組みを作ります。 ブログ講座はニーズの高い講座で事業化の可能性も高く、一方で講座受講生が継続的に情報発信していくには、ぶろぐカフェのようにフォローアップする「場」が求められています。そこで、偶数月は基礎力 UP、奇数月は、テーマを設定し+1のスキル UPをめざします。 2. ブログガイドボランティアの役割等の検討します。 ブログガイドボランティアさんとも意見交換を行い、ユーザーへのフォロー体制を構築します。 3. 各区でブロガー養成講座を開催し、NPOの情報発信をお手伝いできる人材の育成をめざします。
実施時期	ブログかふえ 4月より開催中
2011年度の目標	1. ブログガイドボランティアの育成機会を継続(ガイドボランティア 10名をめざします) 2. Com*Com 登録団体への情報発信フォローアップ 5 団体をめざします。

②地域・テーマ公益ポータル推進プロジェクト	
実施内容	1. 2011 年度前半中に公益ポータルサイトとして Com*Com の位置づけや役割を設計します。 2. 情報発信を行うハードルを下げる基盤整備を行います。
実施時期	6月より
2011年度の目標	1. HP の存在しない団体の情報でも、信頼できる情報ページとして活用される WEB ページを団体ごとに作成し、全ての NPO が活用でき、「顔の見える」情報発信体制を構築します。 2. 団体情報の整備と同時並行で、より情報発信に成果を生みやすい形のサービスとして、①基礎版(無料版)、②+アルファで情報発信できるページ(有料編集)を、資金的・資源的に情報発信できない団体のニーズに合わせて、製作できる 2

	段階の体制で提供し、NPO の情報の可視化をめざします。
--	------------------------------

③情報発信事業を収入の柱とする基礎をつくる	
実施内容	<p>1. 情報発信事業の受け入れに関する、事業工程の見える化に取り組みます。 一件でも多く受け入れられるよう、工程の仕組み化（ヒアリングシートの統一、見積り・請求書作成の統一等）を行います。</p> <p>2. 2年後の情報発信事業のあり方イメージを検討します。 団体の情報発信の負担軽減でき基盤整備が行えるように、情報発信事業の受け入れ件数を HP10 件、チラシ・リーフレット 15 件を目標とします。</p> <p>3. 現在登録している団体に対して、ユーザーアンケートを行い、さかい Com* Com の利便性の向上を図ります。</p>
実施時期	6月より
2011年度の目標	<p>1. 情報発信事業の継続的な事業化へ向けての方針を立て、実績を積み重ねます。</p> <p>2. NPO の情報発信の基盤整備を行います。</p>

※通常業務に関しては、別記③⇒ P.11 へ

〔4〕 参加型の話し合いの場の企画・運営事業

事業名	参加型の話し合いの場の企画・運営事業 ①参加者同士で聴き合う関係（ネットワークづくり）ができる講座内容を充実
事業目的	ラウンドテーブル＝課題の共有と情報交換の場として、立場の違う人が集まり、情報交換を行い、参加者自身が仲間や、繋がりたい団体を連れてきたくなるような場を提供し、市民活動団体同士の自発的な協働を促進するため

①参加者同士で聴き合う関係（ネットワークづくり）ができる講座内容を充実	
実施内容	<p>1. 内部研修や外部講師としての経験を反映させます。 （1）講座ごとのアンケートや実施内容を報告も行います。 （2）内部研修の実績も外部に公表できるよう、事業として企画を行います。</p> <p>2. 講座項目も紹介できるよう講師派遣のページの修正をします。 （1）講座受け入れの流れの検討 （2）実績をまとめ、実績報告→ブログの報告にリンクを張る体制を構築</p>
実施時期	2011年4月～（年間に4回）
2011年度の目標	<p>【計画の作成と準備】</p> <p>1. NPO 同士、組織内同士の「聞きあう関係作り」の土壌づくりに力をいれ、会議等における安心・安全の場づくりが当たり前になるように、方向づけます。</p> <p>2. 講座受け入れ体制の仕組みを作ります。</p> <p>3. 2011年度の事業計画にスケジュールを作ります。 （1）新人研修＋スタッフ研修を企画し、チェックし、より波及効果の高い計画を練ります。</p>

〔5〕市民活動団体の事務局支援事業

事業名	市民活動団体の事務局支援事業 ①パソコンスキルをもった人材育成を行う
事業目的	NPO 自体の事務局を担う人材不足を支援することで、NPO の円滑な運営に協力し、より活発な NPO 活動を促進するため。

①パソコンスキルをもった人材育成を行う。	
実施内容	ヒアリングの中で、 1. パソコンスキルについての課題が多かったため、それを解決するために派遣できる人材の育成研修プログラム（NPO についての基礎知識&そのためのパソコンスキル）をつくります。 2. 会計に関する相談も多いことから税理士に相談対応する前の会計お助け隊をつくります。（税理士上田先生と協働で行う）
実施時期	2011 年 8 月～
2011 年度の目標	1. パソコンスキルを持ったボランティアに行ける人材を 5 名育てます。 2. 会計お助け隊を 3 名育て、年度末の会計相談が多い時期に活用します。

〔6〕市民活動団体とその活動に関する調査研究および政策提言に係る事業

事業名	市民活動団体とその活動に関する調査研究および政策提言に係る事業 ①「地域課題解決型の市民活動支援の取り組み」を行うために、「市民活動の現状調査」を行なう。
事業目的	堺市内の NPO や市民活動団体の現状を正確に把握し、社会に発信、提言していくことで、NPO や市民活動団体が自立した活動がしやすくなる環境整備を行うため。

①「地域課題解決型の市民活動支援の取り組み」を行うために、「市民活動の現状調査」を行なう。	
実施内容	「市民活動の現状調査」 1. NPO との協働型の事務所の設置 2. 1 区での市民活動・協働・地域課題の調査とまとめ（冊子化） 3. 市民活動の総合的なコーディネートのあり方検討
実施時期	2011 年度通年
2011 年度の目標	1. 市民活動の現状調査を協働で行ない、市民活動の現状がわかる調査のまとめ（冊子）をつくり、地縁組織や市民活動団体の理解を促進します。

(7) その他

【内部への取り組みとして】

①SEINを支えていただいている会員さんとのコミュニケーション！！の取り組み	
実施内容	1. 毎月10日配信するメールマガジンを継続します。 2. 2011年度は、紙媒体による会報も発行し、会員さんだけでなく、普段つながりがある方にも、配ることができる情報誌を作成し、会員獲得をめざします。
実施時期	通年
2011年度の目標	1. 現在、登録してくださっている会員さんには、継続して、情報公開を行います。 2. 新規の会員を増やすためのツール（会報誌等）や仕組みを作ります。

②SEIN スタッフの内部研修	
実施内容	NPOの人材育成をめざして、 (1) コミュニケーショントレーニング (2) 真・報連相研修 (3) ファシリテーター研修 などを行います。
実施時期	通年
2011年度の目標	1. スタッフ研修を行い、事業間を越えたスタッフ同士のつながりを作ります。 2. SEINの理念を共有する場をつくり、みんなが理念にそった考えができる組織づくりをめざします。

③理事会での話し合い	
実施内容	理事会にて、2011年度は下記の話し合いをします。 1. SEINが行う事務局支援事業の位置づけについて →社協の団体事務を参考に。 2. 給与体系等の根拠や退職金等の労務関係について 3. 公設民営と民設民営の中間支援組織としてのSEINのあり方について
実施時期	2ヶ月に1回開催

(別記①) 堺市市民活動コーナー
(別紙参照)

□施設概要

堺市堺区南瓦町 3 番 1 号

電 話:072-228-8348 FAX:072-228-8352

開館時間:平日 9:00~19:00 土・日 10:00~17:00

休 館 日:祝日及び年末年始

□事業内容

市民活動関連情報提供・市民活動コーナーの施設維持等・市民活動に係る情報の収集及び提供・市民活動に係る相談(一般相談・各種専門家相談・NPO ミニ講座の開催)・市民活動に係る交流促進

□組織体制(2011.4.01 現在)

常勤職員:1名、非常勤職員:9名

(別記②) コミュニティカフェパンゲア
(別紙パンフレット参照)

□施設概要

堺市堺区戎島町 5 丁 9 番

電話:072-222-0024 FAX:072-242-7094

営業時間:平日 15:00~23:00 土 12:00~23:00 日 12:00~22:00

※2011年5月10日より変更

営業時間:平日 11:00~23:00 土 12:00~23:00 日 12:00~22:00

定 休 日:毎週月曜日・年末年始

□事業内容

お家ご飯風カフェの運営、2階ギャラリー貸し出し、イベントの箱貸し及び企画運営
パンゲアカレッジの実施、講演会等のワークショップの開催及び企画運営

□組織体制(2011.4.1 現在)

常勤スタッフ:1名、アルバイトスタッフ:7名、サポートスタッフ:6名

(別記③) 情報発信事業

【1】NPOの顔が見える市民活動情報検索サイト さかい Com*Com 運営
(別紙チラシ参照)

①さかい Com*Com 運営

□サイト概要

【アドレス】 <http://sakai-comcom.net/>

【コンテンツ】①市民活動情報検索(登録団体:33団体)

②市民活動・NPO ブログ

③堺人ブログ [ブログ講座受講生「さかい Com*Com ブロガー」] (117 ブログ)

④堺の天気・ニュース

⑤市民活動・NPO ブログランキング

⑥Com*Com パートナーバナー (1 団体)

□事業内容

市民活動ポータルサイト「さかい Com*Com 運営」、相談対応、普及・啓発講座実施

□組織体制 (2011.4.1 現在)

スタッフ:1 人、協力専門家:2 人、サポートスタッフ:5 名

②講座の開催

□事業内容

ブログ講座・プライベートレッスン (ブログの使い方・PC 操作方法) 等の講座運営・企画

□組織体制 (2011.4.1 現在)

スタッフ:2 人

【2】情報発信媒体作成支援

□事業内容

チラシ作成から入稿までのお手伝い。HP 作成・企画のお手伝い

□組織体制 (2011.4.1 現在)

スタッフ:1 人 協力専門家:2 人

2. 2011 年度 収支予算書

特定非営利活動法人 S E I N

2011 年度 (2011 年 4 月 1 日~2012 年 3 月 31 日)

2011 年度 収支予算書

科 目	2010年度実績	2011年度予算
1 会費収入	107,000	188,000
2 寄附金収入	500,500	50,000
3 事業収入	13,851,848	18,717,000
コミュニティカフェ運営事業	11,736,004	16,800,000
情報発信事業	717,741	1,117,000
講師派遣謝礼金収入	1,398,103	800,000
4 堺市市民活動コーナー運営委託事業	7,507,623	9,387,000
その他委託事業収入	662,755	1,745,000
5 その他収入	649,347	0
当期収入合計	23,279,073	30,087,000

科目	2010年度実績	2011年度予算
1 仕入れ	3,199,742	5,000,000
2 広報費	572,858	520,000
3 通信運搬費	499,074	425,000
4 交通費	66,313	143,000
5 講師謝礼	57,143	60,000
6 印刷製本費	447,795	389,000
7 給与手当	10,220,096	15,798,460
8 法定福利費	552,320	800,000
9 通勤費	884,908	743,000
10 会場費	11,315	91,000
11 消耗品費	1,336,397	1,030,000
12 租税公課	12,961	13,000
13 図書費	15,660	39,000
14 謝礼	536,676	860,000
15 研修費	27,620	30,000
16 参加費	4,762	0
17 水道光熱費	411,054	500,000
18 修繕費	368,813	33,000
19 雑費	62,022	35,000
20 支払い手数料	24,754	25,000
21 賃貸料	2,660,004	2,662,398
22 保守管理費	275,087	280,000
23 賃借料	21,996	0
24 前払費用償却費	120,000	120,000
25 法人税等	411,700	400,000
当期支出合計	22,801,070	29,996,858
当期収支差額	478,003	90,142
6 前期繰越収支差額	447,268	925,271
7 次期繰越収支差額	925,271	1,015,413

もっと身近に。NPO。



私たちは、
堺市内を中心に、
市民が自主的に行う活動を応援する
NPO です。